

都道府県名：静岡県	市町村名：牧之原市
<p>1. 活動名 里山発見！空港が見える森林ツアー</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 富士山静岡空港の見学と一体となった森林ツアーを開催し、県民の里山保全等への理解促進を図った。なお、森林計画室が所管する「森林鑑定団」を兼ねて実施した。</p>	
<p>3. 実施主体 静岡県志太榛原農林事務所森林整備課、NPO 法人しずおか環境教育研究会</p>	
<p>4. 取組の概要 アイスブレイク（参加者の解きほぐし）の後、榛原ふるさとの森入口付近の地名「なぎの沢」にちなんで、「ナギ」を参加者全員で記念植樹した。その後、当所から榛原ふるさとの森の整備・保全経緯や理念について、空港と絡めながら説明した後、ガイドウォークに出発し、地元の小学生による古代米の稲作やホタル、タコノアシの自然復活、起伏に飛んだ湿潤環境、空港周辺のおオタカの生息状況などについて解説した。 ランチタイムには、指導員が現地のヨモギ、スギナ、ミツバなどを天ぷらにして振舞った。森林鑑定の取りまとめもランチタイムに実施した。午後に移動した石雲院では、300年の歴史があるムササビも棲む荘厳な森を実体験した。</p>	
<p>5. 支援事業 (社) 静岡県緑化推進協会</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題 参加者は30人弱と少なめだったが、逆に丁寧な対応が可能となった。空港と里山保全の関係、里山と人との関わり、静岡県の人工林と公益的機能、木材の利活用などについて、理解を促進することができた。 参加者からは「こんなによく理解できた森林イベントははじめて」「人の活動があつての里山だと改めて感じた」「絶対にまた来る」「類似のイベントがあれば案内をいただきたい」といった声を引き出すことができた。</p>	



植樹の説明



ガイドウォーク



空港眺望



振り返り